

日本材料強度学会

平成 29 年度総会学術講演会プログラム

と き：平成 30 年 6 月 14 日（木） 10:00～16:00

ところ：東京都千代田区神田錦町 1 丁目 3

島津製作所東京支社 2 階イベントホール

TEL：03-3219-5555

＜座長＞ 帝京大学 横堀壽光

1. 10:00～10:20 新たなクラック生成に対するクラック衝突角度の影響

*荒谷眞一

(GMS 研究所)

2. 10:25～10:45 介在物起因の応力集中解析に基づく疲労寿命予測

*坂口了太、白岩隆行、榎 学

(東京大学)

3. 10:50～11:10 AE 法を用いた疲労き裂と予測モデルの評価

*高橋宏幸、白岩隆行、榎 学

(東京大学)

＜座長＞ 東京大学 榎 学

4. 11:15～11:35 高 Cr 鋼溶接切り欠き材のクリープき裂発生・成長に及ぼす空孔拡散凝集挙動の効果

*横堀壽光^a、杉浦隆次^b、佐藤和人^{c1}、茂山治久^{c2}、田淵正明^d

(^a 帝京大学 戦略的イノベーション研究センター、^b 日本大学工学部、^{c1} 東北大学大学院 (当時) 新日鉄住金 (現)、^{c2} 東北大学大学院 (当時) 電力中央研究所(現)、

^d 物質材料研究機構)

5. 11:40～12:00 ポリアミド 11 射出成形品の疲労寿命に及ぼす繰返し速度効果

*秋友 俊希、栗山 卓

(山形大(院)有機材料システム)

12:05～12:50 昼 食

12:50～13:20 総 会

あいさつ 会 長 岸 輝雄

議事報告

表彰式

13:20～14:05 日本材料強度学会論文賞受賞講演

Gr.91 鋼溶接継ぎ手の長時間クリープ強度と破壊

本郷宏通、*田淵正明、松永哲也

(国立研究開発法人物質・材料研究機構)

— 次 頁 に 続 く —

14:10 シンポジウム

(独) 日本学術振興会第129委員会共催

<座長> 山形大学 栗山 卓

S1. 14:10～14:35 日本材料強度学会を振り返って

横堀 壽光

S2. 14:40～15:00 高温疲労き裂成長挙動に対する多軸応力効果と切欠き形状の影響

*磯貝 毅^a, 一色省吾^b, 渡辺恒平^c, 松山優生^c

(^a帝京大、^b元帝京大院、^c元帝京大)

S3. 15:05～15:25 I型突合せ溶接継手の冷却時における水素拡散凝集挙動解析

*大見敏仁^a、横堀壽光^b、尾関郷^b、糟谷正^c、石川信行^d、源聡^e、榎学^c

(^a湘南工科大学、^b帝京大学、^c東京大学、^dJFE スチール、^e物質・材料研究機構)

<座長> 帝京大学 横堀 壽光

S4. 15:30～15:50 熱伝導—熱応力—水素拡散連成解析に基づく

y型溶接部の水素拡散凝集挙動とその予熱効果

*尾関 郷^a、横堀壽光^a、大見敏仁^b、糟谷正^c、石川信行^d、源聡^e、榎学^c

(^a帝京大学、^b湘南工科大学、^c東京大学、^dJFE スチール、^e物質・材料研究機構)

15:50～16:20 閉会あいさつ

聴講無料、講演論文集(4,000円)は当日会場で頒布します。

当日以降：送料共4,500円

申込先：〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1

帝京大学戦略的イノベーション研究センター材料強度科学研究部門気付

日本材料強度学会

TEL：03-3964-1935